

都市・ひと・自然を考える

10月4日は都市ビル環境の日

2007

# 都市ビル環境の日

行事  
プログラム

# 都市ビル環境の日

10月4日「都市ビル 環境の日」設定趣旨

## コミュニティの快適な 環境創造をめざして

都市は人類の生命活動から考えるならば、人々が交流するコミュニティと捉えることができます。

私たちビルメンテナンス業界は、ビルという構造物を単にメンテナンスするだけでなく、このコミュニティを常に快適な状態に維持しようと努めてきました。ビルで営まれるさまざまなコミュニティこそ都市機能の基盤であり、私たちは、そのコミュニティを安全かつ衛生的で、快適な環境に創り上げていくことを基本的な目的としています。したがって私たちは、コミュニティの結び付きで形成されてきた都市の環境全般に対しても無関心ではられません。個々のビルの快適環境だけでは、都市環境はバランスを欠きます。個々のビルが所属する地域の環境を良好にしてはじめて、そのビルが地域コミュニティに存在する意味があると考えます。その積み重ねのなかで都市全体を快適な環境に創り上げ、市民が豊かで住みやすい街として愛することのできる都市に育てていかなければなりません。

私たち社団法人福岡県ビルメンテナンス協会は、自らの仕事が都市との強い結び付きのあることを考え、住みよい街づくりに貢献していくことを目的として、10月4日を「都市ビル環境の日」と定め、県民に都市の環境づくりを積極的にアピールしていきます。

# 「建物と省エネルギー」

## ビルメンマンのあくなき挑戦

ヒートアイランド現象など、地球の温暖化が深刻な問題となっています。

70年代のオイルショック以降、日本では省エネルギー対策が進んでいますが、その一方でエネルギー消費は拡大を続けています。

京都議定書で日本は、2008～2012年の平均値で温室効果ガスの6%削減を目標としていますが、現状では厳しい数値です。特に増加しているのが家庭やオフィスなどの民生部門です。

では、建物の維持管理に携わっているビルメンテナンスが、省エネに貢献できることはないでしょうか。

「室内の衛生環境を守りつつ快適性を追求し、省エネを図る」 相反するテーマのようですが、日頃から建物の設備や用途を熟知しているビルメンマンにこそ活躍の場があります。清掃の省力化や省エネ診断、省エネチューニングなど私たちができる小さな省エネでも、多く集まれば大きな省エネが期待できるかもしれません。

ビルメンマンのあくなき挑戦が始まります。

## 2007 都市ビル環境の日

### 行事内容

#### シンポジウム

日時：平成19年10月4日（木）13：30～16：30

会場：九州エネルギー館

テーマ「建物と省エネルギー」

13：30	開会挨拶	(社)福岡県ビルメンテナンス協会	会長	青木 博志
13：35	来賓挨拶	福岡県知事 福岡市長 北九州市長		麻生 渡 吉田 宏 北橋 健治
13：50	基調講演	「建物と省エネルギー」 財団法人 省エネルギーセンター 診断指導部 技術専門職		三角 治洋
— 休 憩 —				
15：00	研究発表	「必見省エネ仕事人」 (社)福岡県ビルメンテナンス協会		青 年 部
15：30	パネルディスカッション	パネリスト 財団法人 省エネルギーセンター 診断指導部 技術専門職 (社)福岡ビルチング協会 理事 経営委員長 福岡市財政局財産管理課 アセットマネジメント総合調整担当 東洋ビル管理(株) 省エネルギー技術研究チーム チーフアドバイザー		三角 治洋 結城 基夫 馬場 章弘 中村 聡
	コーディネーター	(株)朝日ビルメンテナンス	代表取締役社長	金子 誠
16：30	閉会挨拶	(社)福岡県ビルメンテナンス協会	副会長	古賀 修

#### クリーン アップ福岡

日時：平成19年10月4日（木）10：30～12：00

場所：福岡県下主要都市中心部及び会員受託物件の周辺

行事：公共施設の清掃及びゴミ収集

# Message



(社)福岡県ビルメンテナンス協会 会長  
青木 博志

より良い環境の確保に向け  
協会員が一体となった取り組みを展開します

私共、(社)福岡県ビルメンテナンス協会では、我々の日常の業務が「都市・ひと・自然」と深い関わりがあることを自覚し、社会に対し、我々の業務を通じて何ができるかを探っていきたいと考え設定致しました「都市ビル環境の日」の行事も、今年で13回目を迎えるに至りました。このように毎年開催させて頂くことができるのも、ご後援頂いております福岡県をはじめ、関係行政及び諸団体、また、会員並びに賛助会員の皆様のご理解、ご協力の賜物と深く感謝を申し上げます。

さて、この行事は毎年の恒例事業であります、街の美化運動「クリーンアップ福岡」を県内各地にて行う一方で、社会問題化しております環境に関する諸問題をテーマにし、シンポジウム等を展開して参りました。

今年のテーマは「建物と省エネルギー」と決め、シンポジウムを開くことと致しました。地球温暖化を防ぐための二酸化炭素の削減は、今や国際問題にもなっており、京都議定書では、日本は2008年から2012年の平均値で温室効果ガスの6%削減を求められておりますが、現状では厳しい数値と思われれます。このような中、建物の維持管理に携わっているビルメンテナンスで、省エネに貢献できることを考えていこうと思ひます。

近年、食品の衛生問題や自然環境問題等、ひとの健康や生命に関わる問題が大きくクローズアップされております。我々環境衛生業務に携わるものとして、今後とも、より良い環境確保に向け、なお一層真摯に取り組んで参りたいと思う次第であります。

最後になりましたが、本日まで本行事に積極的に参加頂き、ご支援頂きました関係スタッフの皆様には心から謝意を表すると共に、関係各位の皆様には今後とも宜しくご指導ご協力をお願い申し上げます。



福岡県知事  
麻生 渡

衛生的環境や安全性の確保に対する  
不断のご努力に敬意を表します

「2007都市ビル環境の日」の記念行事が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

社団法人福岡県ビルメンテナンス協会におかれましては昭和54年の設立以来、建築物の衛生的環境や安全性の確保を目指して関係業者の指導育成に尽力され、快適な都市環境づくりに貢献してこられました。

全国に先駆け、平成7年から10月4日を「都市ビル環境の日」と定め、毎年、建築物に関するさまざまな問題をテーマにしたシンポジウムの開催や、一般の方々の参加を得て公共の場の一斉清掃を行う「クリーンアップ福岡」の実施など、会員だけでなく県民の建築物環境衛生への意識向上に努めておられます。貴協会の皆さまの熱意とご努力に深く敬意を表します。

近年、地球温暖化の影響を疑わせる異変や異常気象が世界各地で報告されており、環境に負担の少ない社会づくりを進めることが急務となっております。

福岡県では、平成18年に策定した「福岡県地球温暖化対策推進計画」に基づき、温室効果ガス排出量の削減に向けた取り組みをさらに推進していきます。

県民や事業者の皆さん一人ひとりが、地球温暖化問題を自分のこととして考え、積極的にライフスタイル、ビジネススタイルを脱温暖化型へと変えていただくとともに、地域やそれぞれのグループにおいて、地球温暖化防止活動に取り組んでいくことが重要です。

このような中、貴協会が「建物と省エネルギー」を今年のシンポジウムのテーマに取り上げられることは、地球温暖化問題を深く考え、対処・解決していく上で、大変有意義なことであり、その成果に大きな期待をしております。

記念行事のご成功と貴協会の今後ますますのご発展、会員の皆さまのご健勝を心から祈念します。



福岡市長  
吉田 宏

力を合わせ、環境問題の改善に  
積極的に取り組んでいきましょう



北九州市長  
北橋 健治

都市環境の維持・発展に向けた  
貴協会の力強い前進を期待します

本日は、「都市ビル環境の日」として、各種の関連行事が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

社団法人福岡県ビルメンテナンス協会におかれましては、日頃から建築物における衛生的で快適な環境づくりにご尽力をいただくとともに、都市ビル環境の日を設定し、毎年「クリーンアップ福岡」のキャッチフレーズの下、公園の清掃等まちの美化活動に取り組んでおられることに深く感謝申し上げますとともに、心から敬意を表します。

近年、都市部の気温がその周辺に比べて高くなるヒートアイランド現象や地球温暖化が深刻な問題となっており、省エネルギー対策等による温室効果ガスの削減が強く求められています。こうした中、「建物と省エネルギー」というテーマで本日、シンポジウムが開催されますことは、大変意義深いものがあると考えております。

本市におきましては、建築物における省エネルギー対策として、市有建築物の省エネルギー診断の実施や市役所本庁舎ベランダ等へのアサガオの植え付けをはじめとする様々な取り組みを全庁を挙げて実施しているところですが、温室効果ガスの削減には行政のみならず、ビルメンテナンス業に従事される方々と施設の所有者及び利用者による主体的な取り組みが重要となっております。今後とも、会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、社団法人福岡県ビルメンテナンス協会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。

「都市ビル環境の日」の記念行事が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

(社)福岡県ビルメンテナンス協会の皆様は、創立以来、建築物の快適な環境と安全性を確保するため、関係業界の指導育成にご尽力され、多大な成果を収められています。また、都市ビル環境の日には、「クリーンアップ福岡」として各地の歩道や公園などで清掃・美化活動に取り組んでいただいております。皆様のご努力に深く感謝申し上げます。

近年の経済発展により、私たちの生活は大変便利なものになりました。しかし一方では、エネルギーの大量消費や環境破壊、地球温暖化などさまざまな問題に直面し、省エネルギー・資源循環型社会への移行が急務となっております。北九州市では、「世界の環境首都」の実現のため、太陽光発電や風力発電の推進、環境教育の充実、さらにはエコタウン事業におけるあらゆる廃棄物の再資源化に向けた取り組みなど、環境負荷低減に配慮したまちづくりを進めています。

こうした中、地球温暖化という深刻な問題に着目され「建物と省エネルギー」をテーマとしてシンポジウムを開催されますことは、大変意義深いことだと考えます。

皆様には、シンポジウムの成果を十分に生かしていただき、今後とも安全で快適な都市環境の維持、発展に向けて大きく前進されることを期待しています。

結びに、(社)福岡県ビルメンテナンス協会の今後ますますのご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍をお祈りいたします。

# 2007 都市ビル環境の日 シンポジウム

## 基調講演

講演タイトル「建物と省エネルギー」



### 三角 治洋

財団法人 省エネルギーセンター 診断指導部 技術専門職

#### Profile

財団法人 省エネルギーセンター 診断指導部 技術専門職  
1931年生まれ

昭和29年3月 大阪大学 工学部 機械工学科 卒業  
昭和31年3月 大阪大学 大学院 工学研究科 修了 工学修士  
昭和31年4月 丸善石油(株)入社  
昭和61年3月 丸善エンジニアリング(株)取締役 営業部長  
平成3年1月 (株)小田急ビルサービス 入社  
平成10年4月 (財)建築物管理訓練センター 指導講師  
平成11年6月～ 神奈川県 地球温暖化防止活動推進委員

## パネルディスカッション

コーディネーター



### 金子 誠

#### Profile

(株)朝日ビルメンテナンス  
代表取締役社長  
1952年生まれ  
早稲田大学 教育学部卒  
(社)福岡県ビルメンテナンス協会理事 副会長  
(社)福岡県ビルメンテナンス協会 青年部顧問  
九州メンテナンス協会 理事

パネラー



### 三角 治洋

#### Profile

財団法人 省エネルギーセンター  
診断指導部 技術専門職  
1931年生まれ  
昭和29年3月 大阪大学 工学部  
機械工学科 卒業  
昭和31年3月 大阪大学 大学  
院 工学研究科 修了 工学修士  
昭和31年4月 丸善石油(株)入社  
昭和61年3月 丸善エンジニアリ  
ング(株)取締役 営業部長  
平成3年1月 (株)小田急ビルサ  
ービス 入社  
平成10年4月 (財)建築物管理  
訓練センター 指導講師  
平成11年6月～ 神奈川県 地球  
温暖化防止活動推進委員



### 結城 基夫

#### Profile

社団法人 福岡ビルディング協会  
理事 経営委員長  
1944年生まれ  
熊本大学 工学部 電気工学科卒  
昭和42年4月 九州電力(株)  
入社  
平成14年6月 同社配電部長  
平成15年6月 (株)電気ビル  
取締役技術部長  
平成18年6月 同社 常務取  
締役 技術部長  
平成19年6月 同社 代表取  
締役 専務取締役



### 馬場 章弘

#### Profile

福岡市財政局財産管理課  
アセットマネジメント総合調整  
担当主査  
1956年福岡県生まれ  
久留米工業高等専門学校 金属  
工学科卒  
昭和52年福岡市入庁  
以降、清掃工場運転管理、港湾  
施設建設、教育施設建設・計画等  
を経て  
平成16年度より現職



### 中村 聡

#### Profile

東洋ビル管理㈱  
省エネルギー技術研究チーム  
チーフアドバイザー  
1951年生まれ  
省エネルギーセンター エネル  
ギー使用合理化専門員  
1999年より福岡市総合図書館  
設備管理を担当し省エネを行う  
省エネ優秀事例全国大会で  
2001年度と2006年度の2回「資  
源エネルギー庁長官賞」を受賞  
に貢献  
2006年度エネルギー管理功績  
者「九州経済産業局長表彰」

## 必見 省エネ仕事人 (社)福岡県ビルメンテナンス協会 青年部

ヒートアイランド現象・地球温暖化・CO<sub>2</sub>排出などの環境問題が毎日のように叫ばれています。数度のオイルショックを経験し、国内の省エネルギー活動・政策も進んでいると思われます。しかし、日本のエネルギー消費は拡大を続けています。経済発展と省エネルギー、この相反する問題には誰もが頭を痛めているのではないのでしょうか。2005年2月に発効した京都議定書では、日本は2008年から5年間で温室効果ガスを平均6%削減するとなっていますが、現実には難しい値のようです。そこで、我々ビルメンテナンスに従事する者もこの「省エネ」にもっと貢献できることはないのか、やれる事はないのかを模索していかなければならないと思います。青年部では、建物と省エネルギー問題に取り組んでいき、今後の「省エネ」を考えていきたいと思っています。

## 2007 都市ビル環境の日 「クリーンアップ福岡」

### 「クリーンアップ福岡」に寄せて

㈱大川ビル管理

古賀 孝

今年13回目を迎える「クリーンアップ福岡」も、私にとっては当初、地域社会の貢献とBM業界の社会へのアピールとして考え参加させて頂いておりました。しかし回を重ねるごとに参加して下さる従事者の献身的かつ自発的な活動において、他社従事者同士の輪が広がり達成感ともいえる喜びを共有できる「社会活動」としての価値も大変重要だと実感しています。

福岡、北九州、筑豊・京築、筑前・筑後の4地区で各地区担当者の下、10月4日に向けて県内BM業界の方々が一つの事業として「クリーンアップ福岡」を成すことは、他業種ではなかなか成し得ない事では

ないのでしょうか。

主に街路樹清掃・公園清掃等、屋外清掃が活動となるこの事業も雨天もさることながら、まだ10月とはいえ日差しの強い時期でもあり、容易なことではありません。各参加企業の責任者の方々も業務の時間を割いての参加ともなります。しかし、「クリーンアップ福岡」が我々BM業界にとって都市環境を担う一員として、また公益法人に向けての社会的認知向上の最大なる効果、業界全体が繋がり合う「輪」として、今年も有意義な一日になるよう参加できることを楽しみにしております。

### 第12回「クリーンアップ福岡」スナップショット



## 会場案内図

### 九州エネルギー館

〒810-0022 福岡市中央区薬院4丁目13-55  
TEL.(092)522-2333



西鉄バス 城南線「南薬院」バス停  
下車、徒歩約5分。  
西鉄バス 浄水通「九電体育館前」  
バス停下車、徒歩約1分。  
地下鉄七隈線「薬院大通駅」下車  
徒歩約5分。

## 主催

### 社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号 藤田ビル2階  
TEL(092)481-0431 FAX(092)481-0432

## 後援

## 福岡県

## 協賛

財団法人ビル管理教育センター  
社団法人福岡ビルヂング協会  
社団法人福岡県警備業協会  
社団法人福岡県産業廃棄物協会  
社団法人福岡県建築士会  
日本環境管理学会九州支部  
社団法人高層住宅管理業協会九州地方支部  
有限責任中間法人全国管洗浄協会  
社団法人全国建築物飲料水管理協会福岡県支部  
福岡県管工事業協同組合連合会  
福岡県ベストコントロール協会  
福岡ガラス外装クリーニング協会